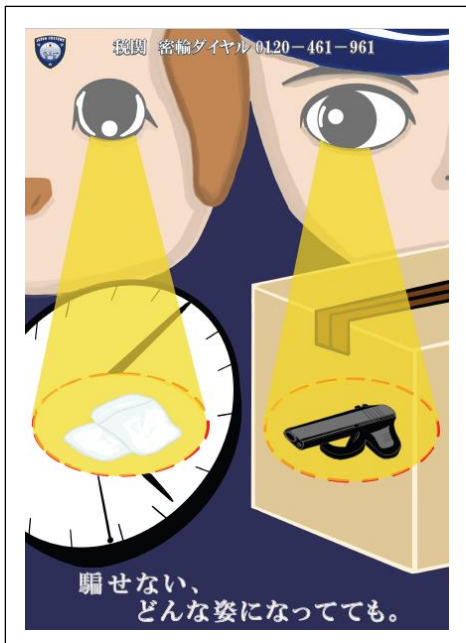


令和6年度 税関 PR ポスター

愛知県立常滑高等学校
クリエイティブデザイン科
3年生制作



ポスターのコンセプトは、「どのような方法で隠しても騙せない」です。密輸入の中でも件数が多い不正薬物や拳銃に着目し、密輸入の件数を減らしていきたい、密輸入を企んでいる人に思いとどまって欲しいと思い制作しました。

ポスターのデザインは麻薬探知犬と税関職員、そして過去の実例をもとに時計と荷物をモチーフにしました。時計と荷物の中に潜む不正薬物と拳銃を発見している様子を描き、どのような隠し方をしているとしても騙せないということを強調しました。またキャッチコピーは、隠し方によって姿が変わっていても、人間と探知犬の二重チェックを行っているため、騙すことができない、というメッセージを込めました。



私は密輸の取り締まりをテーマに制作しました。

このポスターでは違法なものを禁止マークと手錠で囲み、分かりやすく示しています。また横顔の部分には涙のマークを描き、罪を犯したため、幸せじゃないことを表しています。

薬物や銃などの密輸は、反社会勢力の資金源となり、その資金は強盗殺人などのほかの犯罪に使用されたりするなど個人の問題だけでなく、国全体に影響を及ぼす深刻な社会問題になっています。密輸を行うと誰も幸せになれないと考え、「その密輸の先に未来はありません」というキャッチコピーにしました。



ワシントン条約をテーマにポスターを制作しました。色々なものが密輸されている中、動植物の密輸は野生動物の命を奪ってしまう可能性があり、野生動植物やその製品の密輸はしっかり規制するべきものだと考えました。また、生きている動植物だけではなく、毛皮や皮革製品も規制対象に含まれるものもあります。知らずに持ち込みをしてしまう人を少しでも減らせるようにしたいという想いでこのポスターを制作しました。



税関が隠された危険物を見つけ出して阻止する様子を、埋まっている爆弾を探してブロックする人気ゲーム「マインスイーパ」に例えて描いたポスターです。爆弾のあるマスは、黄色と黒のテープで封鎖された危険物のコンテナとして表し、ゲーム内で爆弾を無事に防いだことを示す赤い三角旗をデザインしました。青空の下、港を通行する穏やかな表情の人々を配置し、税関の活動によって安全が確保された港の様子を表現しました。



税関の仕事には、密輸の取り締まり、知的財産侵害物品の水際取り締まり、海上パトロールなど様々な重要な仕事があります。それは秩序ある社会を築き、維持することにつながります。結果、日本は安全・安心になることを税関の仕事を知らない方に知ってほしいと思いました。そこで「密輸を阻止することで日本を守る」をテーマに制作しました。

デザインで工夫した点は、カスタム君を大きく描くことで見張っているように見せ、絵柄がシンプルなので、背景をただのグラデーションにすると同化してしまい絵がつぶれてしまうことを避けるために、ドットのグラデーションにすることで絵と同化しないように工夫しました。



私は今回、『海上パトロール』をテーマに製作しました。

税関職員の方々がどんな仕事をされているか聞いたときに、毎日海上パトロールを行っていると知って驚きました。空港での密輸防止のために探知犬が活躍しているのはテレビなどでよく紹介されていますが、海の上でも私たちの生活を守るために年中無休で頑張っている税関職員の事をもっと知ってもらいたいと思いこのテーマにしました。

キャッチコピーの『我らの使命、果たすべく』の使命とは、税関の三つの使命の一つ、『安心安全な社会の実現』の事を指しています。また、あえて『～べく』という固い表現を使い、税関職員の方の絶対に密輸はさせないという強い意志を表現しました。ポスターの中心にはカスタム君と税関職員の背中を描き、社会の安全を背負っている税関のかっこいい姿を表現しました。



日本の安全を守るためにも、密輸をゼロにしたいと思い、薬物・金・銃の持ち込み禁止をテーマに制作しました。

薬物・金・銃の持ち込みは禁止だということを改めて認識してもらい、持ち込もうとしても必ず見つかるのだという思いをキャッチコピーに込めました。

このポスターではバレないだろうと考え、持ち込もうとしている人に、様々な隠し方があっても見つかっているのだということを伝えるために、今までされていた密輸方法を取り上げポスターにしました。



税関は、国の発展に不可欠な貿易の秩序を保つ仕事です。日常生活では滅多に関わることがない職種の方々ですが、私たちの生活は確かに支えられています。「税関は国民の生活基盤を支える、貿易の最前線」をコンセプトに制作しました。

キャッチコピーである「ここは任せて」は、貿易の最前線に立つ頼もしさを表しています。鮮やかでシンプルな配色とはっきりとした線で、力強く描きました。制服姿の背中には、私たちを安心させてくれる力があります。



麻薬探知犬野活躍にフォーカスして今回の作品を制作しました。
 鞆の中には薬物である大麻と MDMA があり、それに気が付いた麻薬探知犬が反応している場面を考えました。

麻薬探知犬はわざとデフォルメにし、この PR ポスターを見る方に親しみをもってもらえるようにデザインしました。キャッチコピーを吹き出しの中に入れ、「どんな手口でも僕たちの鼻はごまかせないぞ!」という麻薬探知犬の強い意志を伝えるデザインにしました。



私が制作したポスターでは、麻薬探知犬が活躍している場面を描きました。

麻薬探知犬が薬物を発見した際、ハンドラーにお座りをして知らせることを知りました。そこでポスターのデザインでは麻薬探知犬がスーツケースに手を当てて知らせているところを表現しました。

また、このポスターに描いた麻薬探知犬は、麻薬探知犬をモデルとした、税関のイメージモデルである『カスタムくん』がオレンジ色なので、その色に近い毛色のゴールデンレトリバーにしました。

一見、何を見つけているのかがわかりにくいため、周りに、大麻に使われている麻の葉、注射器、カプセルや錠剤の薬物を描きました。